

夢づくりトーク

7月16日、中学3年生と中逸町長が直接意見交換を行う「夢づくりトーク」を開催し、町の未来について熱い意見が交わされました。質問と回答の内容の一部をご覧ください。



長洲中学校

腹栄中学校

〔質問・意見内容〕（一部抜粋）

Q ボランティアで長洲町の海と川をきれいに、泳げる海や川にしたい。

A 有明海は、川の上流から流れる土や砂などが堆積するので、毎年、土砂を取り除くための浚渫を行っています。この有明海をきれいにするためには、山から流れてくる川をきれいにするにも必要となるので、山間部の自治体とも連携して取り組んでいきたいと思っています。

また、町では、ふるさとのきれいな川や海を健全な姿で次世代へ継承していくために、川や海の県内一斉清掃活動「くまもと・みんなの川と海づくりデー」の取り組みを毎年行っています。町の美しい環境を守り、次世代に引き継いでいくためには、私たち一人一人の行動が大切です。長洲中学校の皆さんも、この清掃活動に積極的に参加してください。

Q 中学校のトイレをきれいにしてほしい。

A この長洲中学校は、ことしで築36年を迎えます。長きに渡って、卒業生の先輩方をはじめ、皆さんで掃除や整理をし、校舎を大切に使用いただいています。トイレの清掃や管理については、毎年1回、夏休み期間中に、専門の業者をお願いしてトイレの清掃を実施しています。

また、清里小学校などでは、子どもたちとPTAの皆さんが一緒になってトイレ掃除を

〔質問・意見内容〕（一部抜粋）

Q 移動教室にもエアコンがほしい。

A 近年の異常気象による影響を考慮し、体調管理や授業がしやすい快適な環境を整備するため、平成28年度に、町内小中学校の普通教室にエアコンと地中熱利用換気システムを、平成29年度には、特別支援教室に地中熱システムを設置しました。

音楽室や理科室などの特別教室に設置をするには、設置費用のほかに設置後の電気代や清掃・点検など維持管理費が必要となります。

エアコンを設置した当時の小中学校の49部屋に要した経費は約1億1,000万円で、地中熱利用換気システムを設置した経費は約1億7,400万円でした。

特別教室への導入は、早急な対応の約束はできませんが、これからの財政状況を見極めながら、判断していきたいと考えていますので、ご理解をお願いします。

Q 観光客が増えたり、町の知名度が上がるために、どのような取り組みをしていますか。

A 町では、熊本県内のみならず愛知県瀬戸市や大分県宇佐市などのイベントで「ふれきんちゃん」と町をPRするとともに金魚すくいなどを実施して、たくさんの人々に金魚の町＝長洲のPRを実施しています。

また、毎年5月や10月に開催しているまつりなどのイベントをはじめ、新品種「ながす

羽衣琉金」をはじめとした約30種類の金魚の展示をしている「金魚の館」には、県内外より多数の観光客が訪れています。

このような観光PRの成果もあって、先日は、テレビで「金魚の館」が生中継されるなど、近年では、テレビや新聞などといった多数のメディアにも取り上げてもらい、金魚の町＝長洲の知名度の向上を図っているところ

です。

Q 津波など、天災が起きた時のために、どのような対策が行われていますか。

A 近年、町が行った具体的な災害対策としては、防災マップの全世帯への配布、海抜表示板の設置、非常食の備蓄のほか、愛知県瀬戸市をはじめ多くの自治体との防災協定締結などが挙げられます。

また、災害への注意や避難を呼びかけるための防災行政無線の整備や長洲町防災メールの配信など、早く正確に防災情報を伝えるために、情報伝達手段の確保のための対策も行っております。

さらに、町では防災活動のリーダーとなる人たちが防災に関する知識と技術を修得するために「防災士」という資格を取る時には、その費用の全額を町が負担しています。

されていることもあり、皆さんにも、自分たちが使うトイレをぜひ自分たちでもきれいに掃除して大事に使っていただきたいと思っています。

Q 長洲町が中学生に期待していることは何ですか。

A まずはしっかりと勉強して勉強のスキルを磨いて基礎を作ってください。そして国際的に活躍できるような人になっていただきたいと思っています。またさまざまなことに関心を持ってほしいと思います。さらに、自分たちが住んでいるこの長洲町のことに興味を持ってもらうために、町のイベントやボランティア活動などに積極的に参加ではなく参画してください。

もしこの先、進学や就職で長洲町を離れることになっても、ふるさとである長洲町のことを忘れずにいてほしいと思います。そして、いろんなことを吸収して、今度は町の外からふるさとのためにできることを考えて過ごしてほしいと思います。

私たちはこれまで、皆さんが夢や希望を持っている町になるよう、まちづくりに取り組んできました。これから皆さんは受験などを控えていると思いますが、ぜひいろんなことに興味を持って、夢に向かって挑戦や努力をしてもらえたらうれしく思います。